

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

## 事業名【新】高山陣屋機械警備業務委託事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 高山陣屋管理事務所 管理調整係

電話番号：0577-32-0643

E-mail：c21806@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,130 千円 (前年度予算額： 0 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,130	0	0	4,130	0	0	0	0	0
決定額									

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

(現状と課題)

気象変動による夏場の高温化をはじめ、冬場の降雪に伴う雪かきなどに従事する警備業務専門職員にとっては、身体的な負担がかなり大きく、加えて地域特性からか高齢者の応募しにくい状況にある。その為、高齢化の進展による身体的負担は避けられず、熱中症対策や冬場に多い循環器系疾患による不測の事態を回避する必要がある。

また、夜間における火災事故、器物損壊、窃盗事件など、対処が難しい事案に迅速かつ安全に対処する為、セキュリティーレベルの強化が必要である。これらの問題点について、機械警備化によって解決を図るものである。

## (2) 事業内容

現員の高齢化によるリスクの増加が潜在的課題であることから、機械警備の導入により、常駐する職員の負担軽減とともに安全性向上につなげる。

(3) 県負担・補助率の考え方  
県単独事業として実施

(4) 類似事業の有無  
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託費	4,130	○侵入監視機械設備の設置
合計	4,130	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

(2) 国・他県の状況

警備業務の委託（常駐警備・機械警備）を行っている。

- ・犬山城（愛知県）常駐警備・機械警備
- ・草津宿本陣（滋賀県）機械警備

(3) 後年度の財政負担

適切な施設管理のため不可欠な事業であり、後年度の財政負担が必要。

(4) 事業主体及びその妥当性

岐阜県が事業主体となり、高山陣屋を適切に維持・管理し、全国及び海外から訪れる方々に施設を広く公開するとともに、近世歴史研究拠点として情報発信している。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

「警備業務専門職」（会計年度任用職員）が実施している高山陣屋の警備業務については、職員の専門的育成に限界があるという問題を抱えたまま継続されている。また、セキュリティーレベル強化の必要性から機械警備導入により、解決を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

高山陣屋の管理・運営のための体制構築に係る事業費であり、指標は設定できない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業が直面する課題や改善が必要な事項 高山陣屋における警備業務については、専門的な知識や技能が必要であるため、人材確保が必要である。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul>
<p>機械警備の導入により、常駐する職員の負担軽減とともに、安全性の向上を図り、高山陣屋の警備業務に支障が生じないよう運営していく。</p>

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課		【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など		